B&G 杯ビーチボールバレー競技規則

1.ゲームの目的

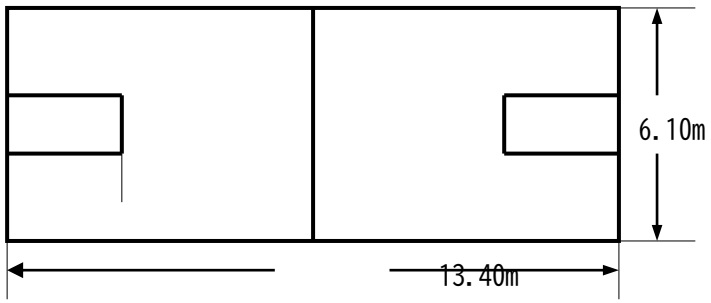
　２チームがネット越に１つのボールを相手コートへ必ず３回で返し合い、ボールをコート内に落さないようにすることにより成立する。

2.チームの構成

　１チームは、４人～６人の選手で構成される。

3.コート・ネット及びボール

①コートの広さは、横6.１メートル縦１３.４メートルでその中央に、ネットを張りコートを２分する。
②バックライン３メートル地点に平行１メートルのサービスラインを引く。
③ネットの高さは、１.８５メートルとする。
④ボールは白と緑のビニール製のビーチボール(試合球）を使用する。



4.ゲーム開始とコートの交代及び選手の位置

①試合開始前に、ジャンケンによりサーブ権とコートの選択をする。
②選手はサーブが打たれた時、ネット際２人、コート後方に２人、それぞれ位置し、ローテーションに従って時計の針の方向に移動する。
③サーバーは、右後方に来た人がサービスエリア内から打つが、この時他の選手はコート内に位置しなければならない。
④コートはセットごとに交替する。第３セットは、いずれかのチームが５点先取したとき、再びコートを交替する。この時、サービスおよび選手のポジションは、交替時の状態のまま続行する。
⑤プレー中選手はコート内のどこに移動してもよい。

5.サービス

①サーブは１本とし、ネットインに限り２本までとする。
②サービスは右後方の選手が主審の笛によりサービスエリアから、ネット越しに片手で相手コートに打たなければならない。
③サービスの時、サーバーは、サービスラインを踏み越えてならない。
④サービスの時、サーバーの足の一部は床面に付けていなければならない。
　（ジャンプサーブ禁止）
⑤サービスはサーブ権が移動するまで１人が連続して行う。

6.プレー中のボールの接触

①サーブ以外はボールを両手、片手、両腕、片腕又は腰より上方の身体の部分を用いて打ってよい。

②ホールディング(ボールを持つ)、ドリブル(２度打ち)、は、反則となる。

③２人の選手が同時にボールに触れたときは２本とみなす。

7.ネット近くのプレー

①選手はプレー中ネットに触れてはいけない。

②ボールはサーブ以外ネットに触れてもよい。

③ネットを越えてボールに触れてはいけない。(オーバーネット)

④ボールはネットの外側を通過しても、ネットより高ければよい。

8.ゲームの中断

①サービスの後主審の笛が鳴るまではプレーを続けなければならない。

②両チーム共各１回（30 秒間）のタイムアウトが要求できる。

③選手交代は、サーブを行う選手のみとする。交替は、速やかに行わなければならない。

④タイムアウト及び選手交代はボールがデッドの時、監督より要求できる。

9.得点（参加チーム数によって変更する場合があります。）

①１試合は３セットマッチとし、２セット先取したチームを勝者とする。

②各セットは９点を先取したチームの勝者とする。(デュース制はなし)

③すべてのセットはラリーポイント制とし、サーブ権の有無に関係なく得点の権利を得られる。

10.ゲームの進行

①ゲームは主審により進められる。

②主審はルールに基づきフェアプレーの精神にのっとり公正に進めなければならない。

③主審はゲームの開始、中断、終了を笛により進行する。

④主審の判定は最終である。

⑤副審は得点用紙に結果を記録すること。

11.順位の確定

①勝ち数の多いチームを上位とする。

②勝ち数が同一の場合は、セット率が高いチームを上位とする。

セット率も同一の場合は、得失点差で上回るチームを上位とする。

12.その他

試合開始時間に遅れたチームは、以下の得点を相手チームに与える。

・０～５分の遅刻は５点、６～１０分の遅刻は８点、１１～１５分の遅刻は１セット。

・１６分以上の遅刻は不戦負けとする。

ただし、チームの責によらない理由で試合開始時間に遅れた場合、この限りではない。